

校報

ひかりをあびてかがやけ かわべっこ
～やさしく かしこく たくましく～



雲 湧 く 丘

秋田市立河辺小学校

No.17 令和5年2月7日発行

「夢」を考える・もつ・それに向かって努力する

6年生の総合的な学習の時間「夢に向かって」の授業で、私は、「夢」という言葉の意味や「あこがれ」との違い、私の「夢」の変遷や小学校の教師の仕事ガイドを話す機会がありました。

子どもたちの夢は、JリーガーやYou tuberなど、時代に沿った具体的なものであったり、みんなから慕われる人や社会に役立つ人などのように、なりたい自分であったりします。また、今はこれといって決まっていなくても、何年か先に明確にもつ場合もあります。いずれにせよ、夢をもつことは、それをかなえるために努力しようというエネルギーを湧き立たせます。そして、そのエネルギーは意欲となって、様々なことに積極的に取り組む姿勢をつくり出します。その結果、人としての成長や充実した人生につながります。

では、子どもたちに夢をもたせるため、周囲の大人はどのような支援を心掛けたらよいのでしょうか。それは、子どもが多種多様なことを見たり聞いたり経験したりして、「なりたい。やってみたい。」と思う場づくりをすることです。なぜなら、子どもが自分の夢を見付ける選択肢が増えるからです。また、子どもが、「どうせ無理だ。」と自分を否定的に捉えるのではなく、「よし、挑戦しよう。やってみよう。」と肯定的に思うことができるように、その子のよさを日頃から見付けることも大切です。そして、成功体験を重ねていく子どもを周囲の大人が褒める支援を日頃から行い、子どもに自信をもたせてあげることも、夢をもとうとする素地を築く大事なことだと考えます。

周囲の大人が行うこれらの支援は、我々大人から子どもたちへ、その子どもたちからその次世代の子どもたちへと、夢をもって生きていく連鎖となります。私も一人の大人として、今回の6年生への講話により、6年生が夢について考え、夢をもち、夢に向かって努力することにつながるよう、これからも努めます。

学校は夢や希望を語る場所です。かわべっこも教師も夢をもち、夢の実現に向けた明るい未来を想像しながら、今後も教職員一丸となって、かわべっこのために日々の教育活動に取り組んでまいります。



上の「夢」に隠れている平仮名の言葉は何でしょうか。夢を達成すると、こんな気持ちが湧き上がってくることでしょう。
(答えは4ページ下部)

お待ちしております！ ☆新1年生体験入学☆

河辺保育所、和田幼稚園、御所野幼稚園、新屋幼稚園から、4月に小学校に入学する園児の皆さんが来校し、体験入学に参加しました。少し緊張した面持ちで体育館へ入場した園児の皆さんでしたが、本校の1年生による「学校クイズ」で笑顔が見られるようになりました。

続いて行われた「1年生のきょうしつたんけん」では、1年生が、自分の座席へ園児の皆さんを案内し、教科書を見せたり、問題を出したりして、一足早い1年生気分を味わってもらいました。次に、再び体育館へ場を移し、「なかよしタイム」を行いました。射的、くじ引き、磁石迷路などの楽しいコーナーを用意し、進め方を張り切って説明する1年生の姿に頼もしさを感じました。

最後は、1年生が、自分たちが育てたアサガオの種をプレゼントしました。種が入った封筒に書かれたメッセージをじっくりと読み、入学を楽しみにしている様子の園児の皆さんでした。なお、4月の本校入学児童数は22名の予定です。心からお待ちしています。



ようこそ河辺小学校へ！



字が上手だね！



迷路に挑戦だ！



種をどうぞ！

夢をあきらめません！ ☆アナウンサーの読み聞かせ・職業講話【6年生】 ☆

総合的な学習の時間「夢に向かって」の講話講師として、ABS 秋田放送のアナウンサーにおいていただきました。初めに、読み聞かせが行われ、明瞭な発音や場面に応じた口調の変化に驚きました。また、キャリア教育の一環として、アナウンサーの仕事内容を紹介してもらったり、早口や正しいイントネーションに挑戦したりして、子どもたちにとって有意義な時間となりました。さらに、中学生のときのナレーション経験の感動からアナウンサーを志し、何社もの試験を受け続けて夢を達成したということ話をしてくれました。子どもたちからは、「夢をあきらめない姿がすばらしい。」「ぼくも日々の努力で夢を絶対叶えたい。」などという感想が聞かれ、自分の夢を深く考えるきっかけとなりました。

なお、ABSのHPのブログに、今回の授業について次のように掲載されていますのでお知らせします。(中略)



清々しい発音の読み聞かせ



正しいイントネーションは？

4年前の2019年にも河辺小学校に読み聞かせに行っているんです。お邪魔したのは、その時小学2年生だった現在小学6年生のクラス！時の流れとご縁を感じながら、かみやしん作「みんなのいいぶん 生きものピラミッド」を読んできました。そして、アナウンサーの仕事についての職業講話も。

6年生の皆さんは、前日に校長先生から「夢」に関するお話を聞いていたそうです。卒業間近、春から中学生になる児童のまなざしは真剣そのものでした。「プロ野球選手になりたい」「水族館の飼育員になりたい」「食品を作る仕事に就きたい」ステキな夢を持っているみんなに、アナウンサー体験として早口言葉に挑戦してもらいました。

私の話も終わり、児童からの感想ももらって、さあ帰る準備～！と思っていたら、ある男の子から「1月12日といえば…」の音が聞こえてきました。んん？その日は…そうなんです！まさかまさかのサプライズバースデーソングの大合唱♪しかも、うさぎの折り紙のプレゼントも！！あまりの嬉しすぎるサプライズに、涙腺ゆるゆるのアラフォーはウルウルでした。

河辺小学校6年生のみなさん、残り少ない小学校生活いっぱい思い出作って下さいね。茉耶先生は皆さんと出会って、「将来、夢を叶えたみんなにインタビューをしたい」という新しい夢ができました。よしっ！それまでがんばらないとっ！

たった一つの命を大切にします！ ☆絆の学習（助産師）【4年生】☆

総合的な学習の時間で「命」をテーマにして学習を進めてきた4年生は、助産師の方と秋田市民生活課の方をお迎えし、命の誕生について見つめ直しました。折り紙に開けられた針の穴が受精卵の大きさだと知り、その小ささに驚いたり、男女の体の違いを学んで、体の変化を理解したりしました。また、お腹の中の赤ちゃんとは4年生の友達の心臓音の違いを比べたり、生まれたば



赤ちゃんって重いなあ〜。

お母さんって大変だったんだなあ〜。

赤ちゃんの誕生です！（模擬）

学習した証です。

かりの赤ちゃん（約3kg）の抱っこ体験もしたりして、改めて「命」「生きること」の重要性を感じていた子どもたちでした。最後に、約5kgの荷重エプロンを着用して妊婦体験を行い、自分たちを守りながら日常生活を過ごしていた母親に感謝し、自他の命を大切にしようという思いが強まりました。

なお、今まで学習したことを21日（火）に行われる「二分の一成人式」につなげ、成果やまとめとして表現する予定です。



ALTからのフィリピンクイズ！（第9弾）

今回も本校ALTより、母国フィリピンに関するクイズがあります。皆さんもお考えになり、子どもたちと同様に異国の文化や風土に触れましょう。

（英語） English alphabet has 26 letters, Japanese alphabet has 46 letters. How many letters are there in the Philippine alphabet?

A: 19 B: 50 C: 34 D: 28

（日本語） 英語のアルファベットは26文字、日本語のアルファベットは46文字です。フィリピンのアルファベットは何文字でしょう？

A: 19文字 B: 50文字 C: 34文字 D: 28文字

答えは4ページの下部にあります。

♡「河二コちゃん」からのお願いで〜す！（ニコッ）

かわべっこは、健康な体を自分でつくるたくましい子を目指していますよ！（ニコッ）
 河辺小の2月の給食目標は「しっかり食べて病気に負けない体をつくろう！」です！（ニコッ）特に、感染症や風邪等が流行しているこの頃は、食材の効能を伝えるといいですよ！（ニコッ）
 ちなみに、ネット情報によると、風邪に対する免疫力UPが期待できる食材は
 ①味噌汁（具だくさんの栄養と味噌のアミノ酸が免疫力UP）
 ②豚肉（たんぱく質やビタミンB1がエネルギーのもと）
 ③豆腐（たんぱく質や消化吸収のよさ）という情報がありましたよ！（ニコッ）
 ご家庭の皆さん、まだまだたくさんの情報があると思いますので、お子さんのために調べてみたらどうでしょうか！（ニコッ）成長期にあるお子さんが、必要量の食事と栄養を摂取することで、健康で快適な生活を送ることができますよ！（ニコッ）



